

令和6年5月定例会 滑川市教育委員会会議録

- | | | | | |
|---|----------------|--------------------------|------|--|
| 1 | 開催日時 | 令和6年5月28日(火) 午後3時00分～ | | |
| 2 | 開催場所 | 本館3階 大会議室 | | |
| 3 | 委員の定数 | 5名 | | |
| 4 | 委員の現在数 | 5名 | | |
| 5 | 出席委員等氏名 | 山本なつみ 金谷潤子 道音博昭 平田均 上田良美 | | |
| 6 | 欠席委員等氏名 | なし | | |
| 7 | 説明のため出席した者の職氏名 | 事務局長 | 上田博之 | |
| | | 教育総務課長 | 山谷大有 | |
| | | 生涯学習・スポーツ課長 | 相沢卓巳 | |
| | | 子育て応援課長 | 牧田優子 | |
| | | 教育総務課長補佐 | 鏑木知子 | |
| | | 教育総務課係長 | 蜷川博之 | |

8 会議に付した事項

日程第1 前回会議録の承認について

日程第2 教育長の報告

日程第3 議決事項

- ・議案第12号 令和6年度滑川市一般会計補正予算（第1号）
- ・議案第13号 滑川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について

日程第4 審議事項

- ・令和7年度 滑川市の重点事業要望

日程第5 報告事項

- ・指定学校の変更、区域外就学について
- ・社会教育委員の委嘱について
- ・令和7年度使用の教科書採択に向けた日程について
- ・令和6年度（令和5年度分）事務の点検及び評価に向けた日程について

日程第6 その他

- ・各課より
- ・6月の行事予定

9 会議の要旨

上田教育長	それでは、ただいまから5月定例会を開会する。
上田教育長	日程第1 前回会議録の承認について、事前に会議録を送付しているが、これについてご意見、ご質疑等はないか。
蜷川係長	平田委員より会議録の訂正の申し出があったため、このとおり修正した。
上田教育長	ただ今指摘のあった箇所を訂正することとし、前回会議録は承認されたものとして異議はないか。 (異議なし)
上田教育長	異議がないので、前回会議録は承認されたものとする。
上田教育長	続いて、日程第2 教育長の報告をする。
上田教育長	(業務経過等について資料に基づき報告)
上田教育長	ただいまの教育長報告について、ご意見、ご質疑等はないか。 (なし)
上田教育長	続いて、日程第3 議決事項について説明願う。
牧田課長 山谷課長 相沢課長	【議案第12号 令和6年度滑川市一般会計補正予算(第1号)についての説明】
上田教育長	議決事項であるので、事務局の原案についてお諮りする。議案第12号について承認することに異議はないか。
道音委員	給食費の中に電気代は含まれているのか。
山谷課長	含まれていない。保護者から集金する給食費については食材費のみであり、光熱水費や人件費等に係る費用については市の会計から支出している。

山本教育長職務代理者	保護者に負担を求めるのは難しいのか。
山谷課長	今年度から小学生は1食あたり310円、中学生は1食あたり353円を徴収している。年度途中で給食費を改定した場合、保護者の経済的負担が増加したり、各学校において事務量が増加したりする等影響が大きいいため、補助金として補正予算要求を行い対応することとした。
道音委員	来年度に給食費の値上げをするということか。
山谷課長	今後、滑川市学校給食運営委員会を開催し、本年度の実質的な経費について試算する必要がある。来年の1～3月に富山県学校給食会が価格改定を考えているため、その価格を見てみないと分からない。また、国でも学校給食の無償化に向けた調査を開始しており、その動向についても注視していく必要がある。
山本教育長職務代理者	学校給食費の無償化は実施しないのか。
山谷課長	富山県内においては上市町、朝日町が実施している。
山本教育長職務代理者	給食費の無償化を施策の一つとして実施するのなら、全市町村が一斉に実施するべきだと思う。また、いろんなものが値上がりしすぎていておかしいと思う。
上田教育長	給食費について、滑川市は消費税率が上がるまでは値上げしていなかった。現在、滑川市の給食費は富山市に次いで県内2番目の高さであるが、令和4年度までは順位が低かった。給食の質が担保できなくなってきたので、やむを得ず値上げした。
山本教育長職務代理者	育ち盛りの子どもたちに対して、給食の質が悪いというのはいけない。
上田教育長	やむを得ず値上げしたが、ちょうどそのころから物価がぐーんと上昇した。そのため、本当は給食費をもっと上げたいのだが、上げづらい。また、県内

	でも給食費に対していろいろな補助を実施する自治体が増えてきた。県内の市町村の動向について、注視する必要がある。
上田教育長	他に意見、ご質疑等があれば。 (なし)
上田教育長	賛成全員で議案第12号は原案のとおり承認された。 では、次の議案について説明願う。
牧田課長	【 議案第13号 滑川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例についての説明 】
上田教育長	議決事項であるので、事務局の原案についてお諮りする。議案第13号について承認することに異議はないか。
金谷委員	「努力義務とする経過措置」とあるが、いつまでの期間を指すのか。
牧田課長	今のところ「当分の間」とのことであり、期限等については示されていない。保育士の確保が難しいということへの配慮から「当分の間」とされたものである。
金谷委員	幼稚園や保育園では監査があると思うが、当分の間、このままの基準で保育士を配置するということか。
牧田課長	保育園や認定こども園については県が認可しており、県においても同様の改正が行われている。今回提出した条例については、現在、市内に該当する施設はないが、法改正に伴い改正を行ったものである。
上田教育長	他に意見、ご質疑等があれば。 (なし)
上田教育長	賛成全員で議案第13号は原案のとおり承認された。 続いて、日程第4 審議事項について説明願う。

上田事務局長	(令和7年度 滑川市の重点事業要望についての説明)
上田教育長	ただ今の説明について、何かご意見、ご質疑等はないか。
道音委員	「個別最適な学び」、「協働的な学び」とは具体的に何か。
山谷課長	「個別最適な学び」とは一人一人のニーズに応じた柔軟な指導を行うことである。「協働的な学び」とは多様な他者と協働し、お互いに関わりあいながら問題解決をしていくことである。
道音委員	小学校の35人学級の内容について教えてほしい。1年生35人を1人の先生で見るのは不可能ではないか。親の立場から見て不安である。どこかで線引きして2学級に分けることはできないのか。
上田教育長	あと1人増えて36人にならないと2学級にはならない。今年度は小学5年生までが35人学級で、来年度からは小学校の全学年が35人学級となる。
道音委員	「協働的な学び」とあるが、時代の変化に対応できるような子どもたちを育てられるようにしてほしい。時代の流れは速く、今後どのような時代になるか分からない。時代の変化により早く適応できるようになることが必要で、それを身に付けることができれば、社会人になっても苦労しない。
山谷課長	お互いにコミュニケーションを取って、色々な人の考え方を受け入れて深く学んでいくことが大事であり、コミュニケーション能力は非常に大事である。
上田教育長	他に何かご意見、ご質問等があれば。
上田教育長	それでは、日程第5、報告事項について各課より報告願う。
山谷課長	(指定学校の変更・区域外就学について)
上田教育長	ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はないか。
平田委員	教育総務課のホームページに「就学指定校」のページが重複しており、一方には古い情報が掲載されたままのようなので確認してほしい。

上田教育長	内容について確認のうえ、対応する。
上田教育長	では、次の報告を説明願う。
相沢課長	(社会教育委員の委嘱について)
上田教育長	ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はないか。
	(なし)
上田教育長	では、次の報告を説明願う。
蜷川係長	(令和7年度使用の教科書採択に向けた日程について)
上田教育長	ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はないか。
	(なし)
上田教育長	では、次の報告を説明願う。
蜷川係長	(令和6年度(令和5年度分)事務の点検及び評価に向けた日程について)
上田教育長	ただいまの説明について、何かご意見、ご質問はないか。
	(なし)
上田教育長	それでは、日程第6 その他について各課から報告願う。
	(各課からの報告)
山谷課長	(修学旅行について)
	(学童体育大会について)
	(令和6年度学校訪問研修日程一覧について)
	(令和6年度全国学力・学習状況調査の概要について)
	(ふるさと米づくり事業(田んぼの楽校)の実施について)

相沢課長	(第12回滑川市民スポーツフェスタについて) (ホテル観賞のつどいについて) (親子で楽しむ素晴らしい音楽の世界2024について) (第42回滑川市吹奏楽祭 光のコンサートについて) (滑川市立博物館だよりについて) (遊学のまちについて) (滑川の風流人 加藤烏外の世界について)
上田教育長	令和6年度学校訪問研修について、参観された教育委員の皆さんから感想等をお願いしたい。
山本教育長職務代理者	田中小と西部小を参観した。教員の年齢層がずいぶん若くなつたと実感した。先生方も一生懸命に指導しておられた。ADHDや自閉症の児童が特別支援学級や通級指導教室に在席していたが、様子を見ていても障害があることがあまり感じられなかった。普段から、先生方が学校や学級の環境を適切に設定されているからではないかと思った。
金谷委員	西部小を参観した。指導案が細かく作成してあり、先生方は大変な苦勞をされたのではないかと感じた。先生方が児童に対してどのような声かけを行っているか、どのような目線で接しているかに注目していた。一方のみを見ている先生がいたため、もっとクラスの全体を見て接したら良いと思った。
平田委員	田中小と西部小を参観した。子どもたちはしっかりと学習しており、先生方も非常に明るく授業を行っており、全校的にもすごく落ち着いて取り組んでいた。思考、判断、表現がきちんと位置付けられているかを視点に授業を見ているが、子どもたちはよく考え、判断し、よく表現していたと思う。また、学童保育を2年間見てきて、気になっていた子が落ち着いて勉強していた。学童保育の指導員、学校の先生、保護者の3者がきちんと連携して指導しているからだと思った。
上田教育長	若手の教員が増えてきており、指導力に不安のある先生がいる。落ち着きのあるクラスと落ち着きのないクラスがあり、気になった。授業にタブレットを利用していた学校が少なかったと思う。教育委員の皆さんの参観が先生方の励みになったものと思う。

山本教育長職務代理者	西部小の学童保育の畑が草だらけになっていなかったので安心した。
上田教育長	地域の方々が協力して指導等を行っている。
山本教育長職務代理者	新聞にSDGsの記事があったが、教育委員会の事業は含まれているのか。
上田教育長	SDGs未来都市に選定されたが、それに伴い教育委員会として何か新しく事業を始めなければいけない、ということではない。
上田教育長	他に何かご意見等があれば。 (なし)
上田教育長	最後に6月の行事予定について説明願う。
蜷川係長	(6月行事予定について説明) (次回の定例会の開催を6月26日(水)午後3時00分に決定)
上田教育長	以上で本日の日程は全て終了した。これで教育委員会5月定例会を閉会する。